

2020年室内環境学会学術大会 大会長奨励賞 受賞の言葉

A-32 新型コロナ感染対策の検討のための鉄道・バス車内における換気調査

○篠原直秀¹⁾, 達晃一^{1,2)}, 金勲³⁾, 鍵直樹⁴⁾, 坂口淳⁵⁾, 内藤航¹⁾

1)産業技術総合研究所 2)いすゞ自動車株式会社 3)国立保健医療科学院
4)東京工業大 5)新潟県立大学

このたび、室内環境学会2020年郡山大会で発表いたしました“新型コロナ感染対策の検討のための鉄道・バス車内における換気調査”に対して、大会長奨励賞を賜りましたこと、誠に光栄に存じます。

Withコロナ・Postコロナ時代において、今後、持続的な経済活動を行うためには、全体を押しさえつける対策ではなく、感染源と感染経路の特徴を踏まえた実効性のある感染リスク対策が必要とされています。不特定多数の人が利用する鉄道やバス等の公共交通機関における感染リスク低減対策は社会的に重要な課題であり、効果的かつ具体的な低減対策が求められています。このような背景のもと、本研究では、対策の効果の把握と対策の実施検討に繋げることを目的として、鉄道やバスの換気回数を各種条件下で計測し、車両の換気回数は、窓開け面積や車速と比例して増加することや、前後の窓を開けることで増加することなどについて報告いたしました。

本研究の遂行に協力いただきました東京地下鉄会社、いすゞ自動車株式会社、大洋工芸株式会社、内容や解析について多くの助言を頂きました新型コロナ感染対策WGの皆様衷心より感謝申し上げます。

……著者データとプロフィール……



篠原直秀
(しのはら・なおひで)
産業技術総合研究所
主任研究員
博士(環境学)



達晃一
(たつ・こういち)
いすゞ自動車
シニアスタッフ
博士(工学)



金勲
(きむ・ふん)
国立保健医療科学院
上席主任研究官
博士(工学)



鍵直樹
(かぎ・なおき)
東京工業大学
教授
博士(工学)



坂口淳
(さかぐち・じゅん)
新潟県立大学
教授
博士(工学)



内藤航
(ないとう・わたる)
産業技術総合研究所
研究グループ長
博士(工学)